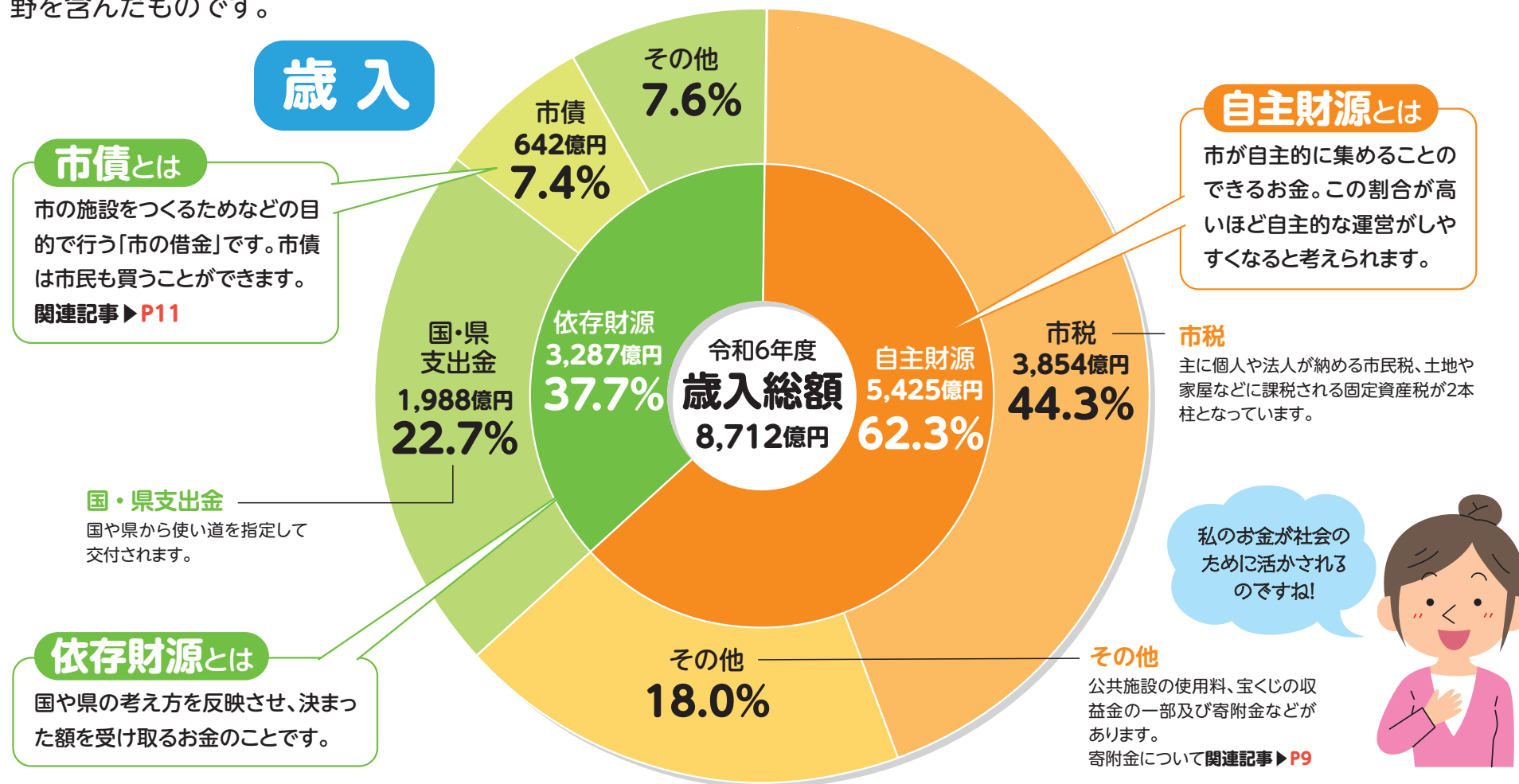
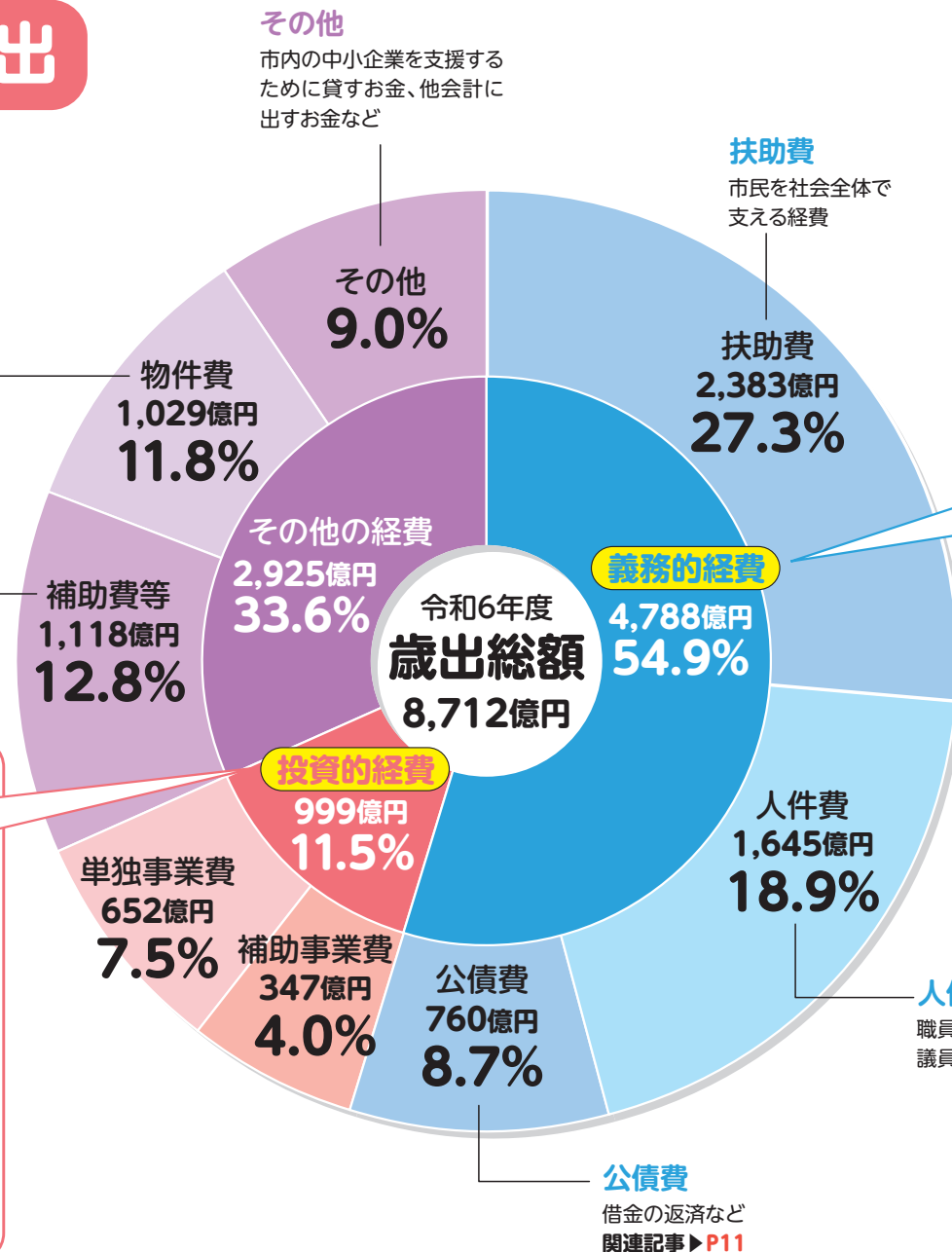


2 一般会計は市の予算の中心 最も大きな「おさいふ」です

収入と支出のことを市の財政では「歳入・歳出」と呼びます。より良い地域社会を実現するため、市民が納める税金などのお金をあらかじめ使い道を決め計画的に役立てる、それが予算です。なかでも一般会計予算は最も金額が大きく、幅広い分野を含んだものです。



歳出



義務的経費とは

歳出のうち、必要となる見込みの金額が決まっています。支出が義務付けられているため簡単に削減できない経費のこと。職員の給与などの人件費、生活保護費などの扶助費及び市債の償還(借金の返済)のために必要な公債費からなっています。



投資的経費とは

道路や学校の建設費など。国の補助を受けて行うもの(補助事業)と、市が単独で行うもの(単独事業)、また、災害で壊れた道路などをなおすために行うもの(災害復旧事業)があります。



義務的経費はいわゆる「固定費」と考えることができますね。



人件費

職員の給与や議員の報酬など

公債費

借金の返済など
関連記事▶P11